

富士見市告示第179号

制限付一般競争入札（ダイレクト入札）を執行するので地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定に基づき次のとおり告示する。

なお、この告示に記載されていない事項については、富士見市建設工事等ダイレクト入札共通事項（平成19年告示第225号）を適用する。

平成31年4月25日

富士見市長 星野光弘

工事番号	1901040014	
入札方法	制限付一般競争入札（電子入札・ダイレクト）	
工事名	市立諏訪小学校トイレ改修工事（第1期工事）	
工事場所	富士見市大字鶴馬地内	
工事概要	教室棟トイレ改修 建築：床・壁・天井の内装改修 電気：照明器具の改修 機械：衛生器具・設備配管の改修	
工期	契約確定の日から平成31年9月27日	
設計金額	83,130,000円（税抜き） 89,780,400円（消費税及び地方消費税の額を含む）	
最低制限価格	設定する	
入札参加資格	登録業種	建築工事業又は管工事業
	事業所の所在地、総合評定値等	次のいずれかの資格を有する者とする。 ① 富士見市内に富士見市と契約締結の権限を有する者を置く本支店等を有し、平成31・32年度富士見市入札参加資格申請において提出された経営規模等評価結果通知書に係る建築工事の総合評定値が450点以上の者又は管工事の総合評定値が700点以上の者。 ② ふじみ野市、三芳町内に富士見市と契約締結の権限を有する者を置く本支店等を有し、平成31・32年度富士見市入札参加資格申請において提出された経営規模等評価結果通知書に係る管工事の総合評定値が1000点以上の者。

<p>施工実績等</p>	<p>上記①の者については、過去10年間（平成20年度から平成29年度）に、地方公共団体が発注する建築一式工事又は給排水設備工事で1件あたり1千5百万円以上の完成実績のある者。</p> <p>上記②の者については、過去10年間（平成20年度から平成29年度）に、地方公共団体が発注する給排水設備工事で1件あたり4千万円以上の完成実績のある者。</p> <p>完成実績については、富士見市と契約締結の権限を有する者以外の本支店等の完成実績を含めるものとする。</p>
<p>その他の資格</p>	<p>入札公告日において、健康保険法(大正11年法律第70号)に基づく健康保険、厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)に基づく厚生年金及び雇用保険法(昭和49年法律第116号)に基づく雇用保険に、事業主として加入している者であること。</p> <p>ただし、上記保険の全部又は一部について法令で適用が除外されている者は、この限りでない。</p> <p>※落札候補者については、社会保険等の加入に関する届出書（届出書第1号）又は社会保険等の適用除外に関する届出書（届出書第2号）等の提出が必要となります。詳しくは、健康保険、厚生年金保険及び雇用保険（以下「社会保険等」という。）の加入確認の提出書類を確認してください。</p> <p>・下請代金の総額が4千万円（建築一式工事の場合は6千万円）以上となる場合には、当該業種において、建設業法（昭和24年法律第100号）第15条に基づく特定建設業の許可を受けている者であること。</p>
<p>入札参加受付期間</p>	<p>平成31年4月26日（金）午前9時から 平成31年5月22日（水）午後4時まで</p>
<p>入札期間</p>	<p>平成31年5月23日（木）午前9時から 平成31年5月24日（金）午後4時まで</p>
<p>開札日時</p>	<p>平成31年5月27日（月）午前9時40分</p>

再度入札の場合	<p>設計額を公表しているときは、再度入札は行わない。ただし、設計額を公開しない場合の入札回数は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 再度入札は1回までとする。</p> <p>(2) 初度入札に参加しない者又は初度入札において最低制限価格を設定している場合、最低制限価格に満たない金額で入札を行った者は失格とし、再度入札に参加することができない。</p> <p>(3) 初度入札の結果、再度入札となった場合の入札書提出期限及び開札は、初度入札の翌開庁日とし、再入札書の受付締切時間及び開札時間は、初度入札終了後、システムにより通知する。</p>	
設計図書等	閲覧又は貸出期間	埼玉県電子入札共同システム内の入札情報公開システムに掲載するファイルより取得すること。
	質疑受付	平成31年4月26日(金)午前9時から 平成31年5月16日(木)正午まで 電子入札システムにより提出すること。 (※質疑については、情報公開システムに添付している質問回答書を使用してください。)
	質疑回答	平成31年5月21日(火)まで 電子入札システムに随時掲示する。
前金払	有(請負代金額が130万円以上の場合に限る。前金払の額は、契約額の40%以内(限度額1億円)とし、1万円未満の端数は切り捨てる。)。ただし、継続費又は債務負担行為に基づく契約にあっては、その年割額の40%以内とする。	
中間前金払	有(請負代金額が500万円以上の場合に限る。中間前金払の額は、契約金額の20%以内(限度額5千万円)とし、1万円未満の端数は切り捨てる。)。ただし継続費又は債務負担行為に基づく契約にあっては、その年割額の20%以内とする。	
部分払	無し	
契約保証金	契約金額の10分の1以上の金銭的保証を必要とする。	
現場代理人の兼務	不可。ただし、主任技術者の兼任が認められた工事については可。(富士見市建設工事請負における現場代理人の常駐義務緩和措置の取扱いによる)	
その他の条件	「富士見市の契約に係る労働環境の確認に関する要綱」に基づき、契約締結時に落札事業者の労働環境の確認を行うものとする。	

その他	<p>入札情報システムに添付の『入札参加時における遵守事項』を熟知のうえ、入札に参加すること。</p>
	<p>提出ファイルの拡張子は、「.docx」(Microsoft word)、「.xlsx」(同 Excel) 又は、「.pptx」(同 PowerPoint) としてください。なお、他の拡張子のファイルは提出できませんので、御注意ください。</p>
	<p>請負代金額が3千5百万円(建築一式工事の場合は7千万円)以上の工事において、営業所の専任技術者は、主任技術者及び監理技術者になることができない。</p>
	<p>工期の延長が富士見市建設工事請負契約約款第19条から第21条までの規定による場合等、工期の延長が受注者の責に帰すことができない事由によりなされる場合は、消費税の税率の改正による消費税の増加額分(免税事業者の場合は、仕入れに係る消費税の税率の改正による消費税の増加額相当分)につき請負代金額等を変更するものとする。</p>

問合せ 富士見市役所契約検査課
049-251-2711